

Ogori News

1

「豪商平田家住宅」見学会を開催します

☎ 文化財課 ☎ 75-7555

「豪商平田家住宅」は、幕末から明治時代の初めごろに建てられました。現在も、通りに面して見事な門が残っていますが、その西側の座敷は、店舗に改造されるなど、外観からはその邸宅を一部しかうかがい知ることはできません。敷地内には明治12年に再建された主屋、主屋から渡り廊下でつながる3棟の座敷、中国の山水画を思わせる庭園や数奇屋造りの茶室など、当時のたたずまいを今に残しています。

建物の造られた正確な時期は不明です。主屋に残る「棟札」には、当時の当主平田伍三郎高德が明治12年に再建したとあります。

平田伍三郎は、当時、小郡村の中心産業だった木蠟^{もくろう}の取引などを行って富をなし、明治26年には伍盟銀行を設立して、小郡発展の中心人物となりました。

そのため平田家住宅は、建物の価値だけでなく、近代小郡市の経済発展の歴史を知る上でも貴重な歴史資料になっています。

この貴重な文化財である平田家住宅を保存するため、地元区長や有志による「平田家住宅を保存する会」が発足しました。この会が主催となって、平田家住宅見学会を開催しますので、ぜひ一度ご見学ください。

日時 9月26日(土)／午前10時～午後3時
(正午～午後1時は中断)

会場 平田家住宅(小郡市小郡1155番地)

※駐車場は小郡小学校駐車場をご利用ください
(駐車台数に限りがあります)

普段は住人が生活していますので、見学会以外の日の立ち入りはご遠慮ください。



国道500号沿いに残る冠木門と瓦塀



太鼓橋で繋がる座敷

Ogori News

2

鳥獣被害対策用電気柵の安全確保について

☎ 農業振興課農村環境係 ☎ 72-2111内線114・115

電気柵は、感電・火災のおそれのないように設置することが法律で定められています。

次の①～③を守ること感電事故は防止できますので、適切な対応をお願いします。

- ①電気柵の電気を30ボルト以上の電源(コンセント用の交流100ボルトなど)から供給するときは、電気用品安全法の技術基準を満たす電気柵用電源装置を使用する。
- ②①の場合で、公道沿いなど人が容易に立ち入る場所に設置する場合は、危険防止のため15ミリアンペア以上の漏電が起こったときに0.1秒以内に電気を遮断する漏電遮断機を設置する。
- ③周囲の人が容易に確認できる位置や間隔、見やすい文字で危険表示(電気柵設置の表示)を行う。

Ogori News

3

個別の農用地の除外・編入申請受付は10月15日

☎ 農業振興課農村環境係
☎ 72-2111内線114・115

市では、個別の農用地の除外・編入申請や軽微な変更を、10月と4月の年2回受け付けています。

次回の受付は10月15日(木)です。

市は、総合的に農業の振興を図ることが必要な地域について、施策を計画的に推進するため、「小郡市農業振興地域整備計画」を改訂します。

この計画の改訂作業を終えるまでの間、来年4月以降の受付を一時停止する場合があります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。